

質 疑 応 答 書 (4)

事業名 メタバースを活用した企業PR促進事業実施業務

番号	基本仕様書等の項目	質 問	回 答
1	「基本仕様書」 P1.2	ターゲットが若い世代を中心とした広島広域都市圏内の住民となっているが、小学生と大学生では、求められるものが違うと考える。このためターゲットを網羅しつつ、主軸として考えられている年代等はあるか。	小・中学生の年代を主軸として考えています。
2	「基本仕様書」 P1.4.1	1 空間 50 名以上、超過時は自動で別空間へ誘導という負荷分散方式での実装は要件を満たすか。	お見込みのとおりです。
3	「基本仕様書」 P2.4.1	「原則として、独自ドメインの取得は避け、自治体公式ドメインを使用すること」と規定されているが、専用ウェブサイト自体は自治体公式ドメイン上に構築したうえで、当該サイト内のリンクを通じて別ドメインで運営するブラウザメタバース環境へ誘導する運用は、本規定の趣旨に照らして認められるか。	原則、認められませんが、左記の運用を行う理由により、個別に判断することとなります。
4	「基本仕様書」 P2.4.1	「自治体公式ドメインを使用すること」とあるが、外部クラウドで動作するシステムにリバースプロキシ/DNS設定で自治体ドメインを付与する構成は認められるか。 認められる場合において、市側の DNS 設定・SSL 証明書発行への協力は可能か。	認められますが、セキュリティの確保や運用管理の面から、具体的な構成については発注者と協議のうえ決定するものとします。 また、自治体ドメインを使用するために必要な DNS 設定や SSL 証明書発行については、所管部署との協議や手続きを前提に、発注者が協力します。

5	「基本仕様書」 P2.4.1	出展企業ブースエリアについて、各企業の担当者が常駐される想定か、あるいはスタッフ不在でも成立する形式での設計を想定か。	スタッフ不在でも成立する形式を想定しています。
6	「基本仕様書」 P2.4.1	企業ブースエリアで「製造品目などにより出展企業ブースのグループ分けができるよう、複数のエリアを設けること」と記載があるが、現時点で想定されているグループカテゴリ等はあるか。	現時点で想定しているグループカテゴリ等はありません。
7	「基本仕様書」 P2.4.1	イベントエリアでのイベント開催は「発注者や出展企業がイベントを開催できる」と記載があるが、どのようなイベントを想定しているか。 また、受託者がイベントを企画することはできるか。	現時点で想定しているイベントはありません。 また、受託者がイベントを主催することも想定していません。
8	「基本仕様書」 P2～3.4.1	ギャラリーエリアはどのような映像展を想定しているか。 また、ブロックごとの必要な画面数や、ブロック数等の必須仕様はあるか。	現時点で想定している映像展はありません。 また、ブロック数等における必須仕様はありません。
9	「基本仕様書」 P3.4.1	「更新内容は、本番環境へ反映申請する前に、別途用意された検証環境のメタバース空間内で、出展企業が変更したコンテンツ情報を確認できること。」とあるが本番環境と完全に独立したサーバー構成が必要か、あるいは同一システム上に設けた検証空間での確認でも要件を充足するか。	本番環境と完全に独立したサーバー構成が必須ではありません。

10	「基本仕様書」 P4.4.2	広島広域都市圏の中には山口県や島根県の自治体も入っているが、両県内企業への働きかけについては、受注者が主体的に行うものと理解して良いか、あるいは、発注者からも関係自治体等を通じた働きかけや協力を行うのか。また、想定される役割分担等があれば、教えて欲しい。	発注者からも関係自治体等を通じた働きかけや協力を行います。
11	「基本仕様書」 P4.4.2	参加目標 50 社のうち、広島市外企業の想定割合を教えてください。	想定割合はありません。
12	「基本仕様書」 P4.4.3	企業や小中学生の参加を促進するために、発注者として現在予定している広報・集客施策はあるか。	他自治体への協力依頼については、発注者が主導します。 小中学生の参加促進については、広島市教育委員会と連携する予定です。
13	「基本仕様書」 P5.4.4	「小中学校の授業での活用支援」について、具体的な支援対象校数・活用頻度の想定を教えてください。	小中学校の授業での活用を促すための資料等を求めているものであり、実際に授業で活用される頻度は分かりません。
14	「基本仕様書」 P5.4.4	授業での活用として、キャリア教育・職業体験・総合探究のどの文脈を主に想定しているか。	主に想定しているものはありません。
15	「基本仕様書」 P5.8	「第三者への再委託は原則として認めない」とあるが、①AWS/Azure 等クラウドインフラの利用②既製のメタバースエンジン・ソフトウェアの利用③CMS・管理画面ツールの利用の3点は、再委託に該当するか。 「再委託」と「ツール・サービス利用」の区別基準を教えてください。	受託者が責任を負う内容を他者に請け負わせるのではなく、単に第三者が提供する環境等を利用するものであれば再委託には該当しません。

16	「基本仕様書」 P6.10.6	仕様書において「契約終了後は全てのデータを引き継ぎ、受注者側の環境からは復元不可能な方法で消去し、消去報告書を提出すること」と規定されているが、消去報告書に代わる対応として、対象データを非公開設定とし、管理者以外からはアクセス不可能な状態に制限した上で、その旨を証明する非公開管理証明書を提出する形での対応は認められるか。	認められません。
17	「受託候補者 特定基準」 3 実施体制	GIGA スクール端末でブラウザのみで動作するメタバースを既に学校に導入した実績は、「類似業務実績」として評価されるか。	本件事業の内容・目的と一定の共通性が認められる場合には、評価の対象となり得ます。

(注) この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。なお、この用紙には業者名を記入しないこと。